

平成21年度 日本学校薬剤師会全国会長連絡協議会報告

山口県学校薬剤師会 副会長 沖田敏宜

日 時 : 平成21年9月13日(日) 10:30~12:00

場 所 : 虎ノ門パストラル

【特別講演】

「学校薬剤師制度の誕生と今日的意義」

東京薬科大学社会薬学研究室 准教授 宮本法子先生

昭和5年、北海道小樽市の奥沢小学校で女子生徒が風邪に罹り目眩がしたのでアスピリンを服用させる積りが誤って昇汞を飲ませ、児童が死亡するという事故があり、学校における医薬品の管理、学校薬剤師の必要性が問われる様になった。同年、東京麹町区で「学校薬剤師」が設置され、昭和14年、第一回全国学校薬剤師協議会が名古屋で開催された。昭和26年、第一回日本学校薬剤師総会が開催され、昭和29年、学校薬剤師制度が法制化された。昭和33年、学校保健法が制定され学校薬剤師必置が法文化された、という学校薬剤師の歴史についての講演があった。諸先輩の多大なる御尽力で今の学校薬剤師があるということが改めて認識出来た。学校保健法が学校保健安全法に変更となり、健康相談、保健指導が新たに加わり、平成24年より「医薬品に関する教育」の授業が実施され、幅広い分野での指導・助言が求められるようになった。その他、薬物乱用防止教育、6年制薬学教育に伴う新たな取り組みについての講演があった。

【報告事項】

・平成21年度下半期会務予定報告

豊田副会長より、下半期の予定の報告があった

・各県の代表者により、日本薬剤師学会(滋賀)、全国学校薬剤師大会(広島)全国学校保健研究大会(広島)、学校環境衛生・薬事衛生研究協議会(秋田)の案内があった。

日学薬創立70周年記念式典

日 時 : 9月13日(日) 13:30~16:00

来賓として、塩谷 立 文部科学大臣(代理)、雪下國雄(財)日本学校保健会専務理事、児玉 孝(社)日本薬剤師会会長をお招きして、盛大に行われた。祝辞の後、文部科学大臣表彰の授賞式があり、150名の方が受賞を受けられた。また、JSPの旗が披露された。その後、祝賀会が行われ、山口県からの受賞の先生方も和やかに観覧されていた。